

飼料用夏作物の収穫終わる

当センターでは毎年、夏作物として飼料用トウモロコシとスーダングラスを栽培しています。

今年の夏は集中豪雨等の影響も受けたことから、綾部の 8 月の降水量は 553.5mm と平年(117.1mm) の 5 倍近い数値を記録しました。

このため、6 月に播種し生育が良好であった飼料用トウモロコシの収穫は、平年より 2 週間遅れて 9 月 17 日に終了しましたが、トウモロコシ中の水分が十分に下らず、貯蔵品質に不安が残る状況になりました。一方、スーダングラスについては、7 月下旬の刈取(1 番草)後に伸長した 2 番草を 9 月 15 日までに順調に収穫を終え、1 番 2 番草とも適切な水分でした。

当センターでは、これらの自家産飼料を効率的に活用して、健康な乳用牛を飼育しています。



飼料用トウモロコシの刈取り



ロール状のトウモロコシを貯蔵するためにラッピング

